

キミが作る弥生体験

弥生

8/19・8/20
SAT SUN

デジタル

東京大学 工学系ゼミ協力の
ワークショップ!!

東大生たちと
弥生なデジタルコンテンツを作ろう!

歴史博物館というある部分アナログな世界と、先端の情報技術によるデジタルの世界、両者はどのようにコラボできるのでしょうか。弥生文化博物館では、プログラミングと先進映像技術を利用した博物館コンテンツを制作するためのワークショップを開催します。講師は東京大学で工学系のゼミに所属する学生たち。小学4年生から中学3年生までの子供たちと協力して創り上げる新しいコンテンツはどのようなものになるでしょうか。参加者の誰もが作り手であり、新しい体験の参加者でもあります。

この夏、先端の情報技術にふれてみませんか。



教育用のプログラミング環境として注目されているscratch(スクラッチ)を使って、コンテンツの制作を行います。
(使用バージョンscratch2)

- ※小学4年生～中学3年生対象
- ※プログラミング初心者でもOK
- ※ノートパソコンを持参できる方(ひとり1台)
(スペック:Windows 7以上、MacOS 10.9以上)
- ※付添いの高校生以上の方は入館料が必要になります

参加費無料

グループA、Bのどちらかを選んでご参加ください

グループA

8/19(土) 10:00～12:00
8/20(日) 10:00～12:00

グループB

8/19(土) 14:00～16:00
8/20(日) 14:00～16:00

※各グループ 定員15名

※いずれのグループも、2日間とも参加できる方のみ対象です

つらなる・つながる歴史ミュージアム実行委員会

文化庁 平成29年度
地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

お申し込み方法

- 参加をご希望の場合は、事前の申し込みが必要です。
メールにて件名を「デジタルワークショップの申し込み」として、
①名前 ②学年 ③住所 ④電話番号 ⑤希望のグループ(A・B)
⑥プログラミング経験(無し/有り)を明記の上お申し込みください。
■〆切 8月10日(木)必着。応募多数の場合は先着順となります。
■メール yayoi@kanku-city.or.jp
■問い合わせ 0725-46-2162(大阪府立弥生文化博物館)

■会場:大阪府立弥生文化博物館
セミナールーム



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR 天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、風(8B)駅で普通電車にお乗り換えください。
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。
風から3駅目が信太山(山形)駅です。



国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台(無料)



当ワークショップで制作したコンテンツを、一般の方に体験してもらう
成果発表イベントの開催も予定しています。(11月18日・19日)

卑弥呼と出会う博物館



大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

〒594-0083 大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162

<http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>

開館時間:午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日:毎週月曜日(祝休日の場合は開館し翌日休館) 年末年始

